

まちなか再生に向けた地域公共交通

背景

- 少子高齢社会、地球環境問題への対応
 - 人にやさしく、地球にやさしい交通
- 中心市街地の空洞化と交通不便地域への対応
 - まちなかと郊外部を結ぶ市民の「足」の確保

目的

- 持続可能な地域公共交通のあり方をまとめる
 - 総合的な公共交通計画（公共交通のグランドデザイン）の策定
 - 市民に必要なモビリティの水準に基づく計画づくり
 - モビリティ確保のための事業

事業プロセス

(基礎調査・計画骨子検討)

平成23年度

STEP 1.公共交通の現状把握と課題整理

STEP 2.課題解決のためのケーススタディ

【市全体】

公共交通マップの作成

【郊外部】

交通不便地域の住民の足の確保

STEP 3.生活交通ネットワーク計画案の 考え方・方針の検討

・公共交通のグランドデザイン骨子、政策公準の考え方の設定

平成24年度
以降(計画)

- 公共交通のグランドデザインの設定
- 公共交通のグランドデザインに基づく生活交通計画の策定
- 事業の実施

STEP 1.

公共交通の現状把握と課題整理

- 交通需要調査：人口・施設・公共交通の利用状況を把握
- 交通機関の整備状況調査：交通システムを把握
- 上位計画等の整理と課題・問題点の整理

✓GIS(地理情報システム)を活用し、データを整理、分析。
✓生活交通に関わる事業者・団体にヒヤリングし情報収集。

GISにより、
●データの視覚化
●各種データの複合的分析
●交通不便地域の特定

